

立体視プロジェクションシステムを 使った分子科学研究講演会

(3DCMS2014)

とき 2014年12月5日(金)・6日(土)

ところ 九州工業大学・情報工学部(飯塚キャンパス)

www.irisa-lab.bio.kyutech.ac.jp/3DCMS2014/

主催：国立大学法人九州工業大学情報工学部

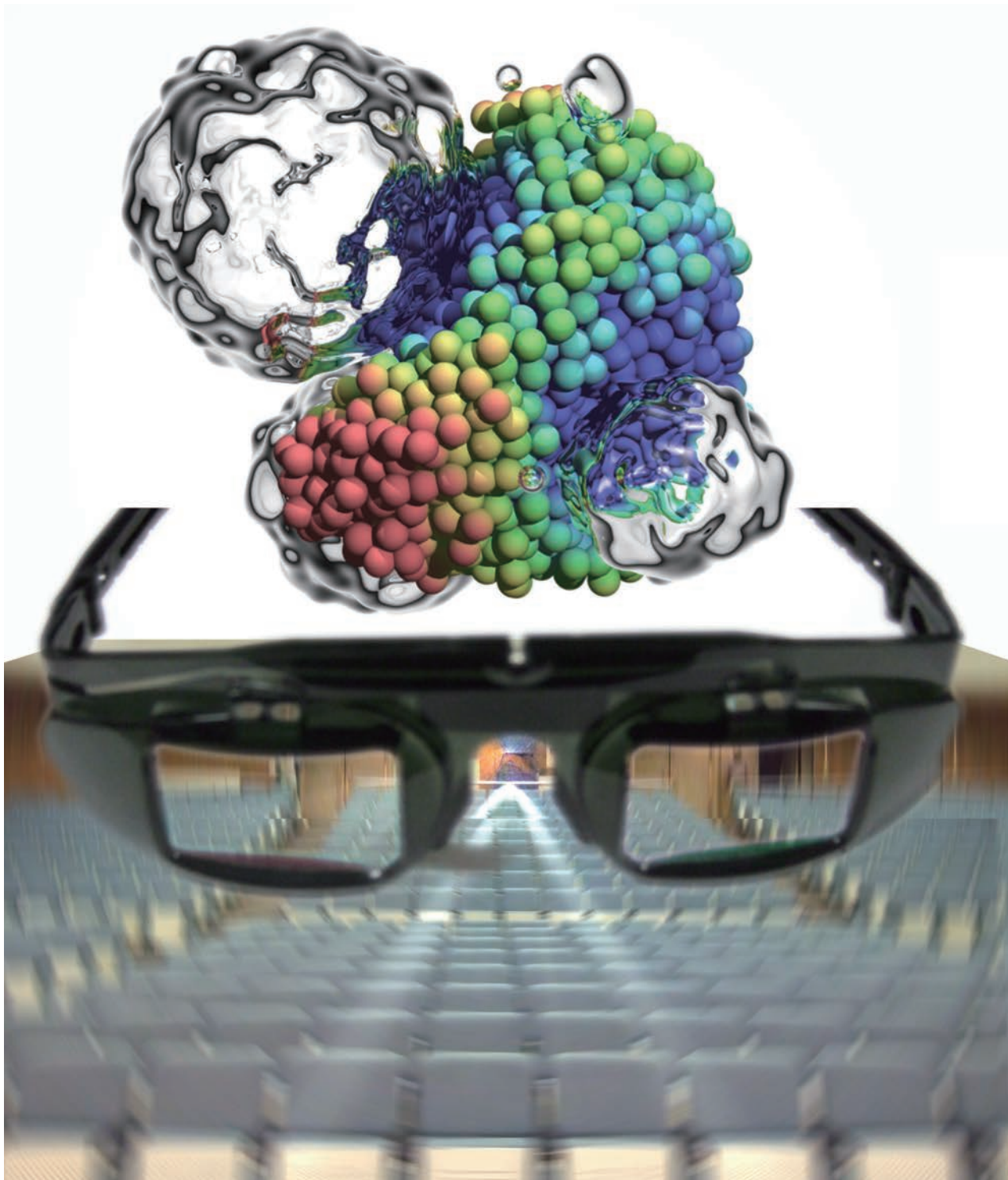
共催：CMSI 計算物質科学イニシアティブ (CMSI), TCCI 計算分子科学研究拠点 (TCCI)

後援：分子シミュレーション研究会, 一般社団法人日本生物物理学会

講演者：平田文男 (分子科学研究所、立命館大学)

岡崎進 (名古屋大学) 田中秀樹 (岡山大学)

安永卓生 (九州工業大学)



「京コンピュータ」で計算した
水中のメタンハイドレートの
分子動力学 3D 動画
by Masakazu Matsumoto
(講演：田中秀樹)

理論、京コンピュータ、
電子顕微鏡、
それぞれを駆使した
研究者は、
どんな 3D 世界を描くか

情報工学部 230インチスクリーン
3D プロジェクションシステム
INFITEC® (3D 映画館最新方式)

参加費無料 満席になる前にホームページで事前予約を
(一般の方も 3D 眼鏡で傍聴可能)

3D が苦手な方のために 2D 専用席も少数用意

一般の方向け 展示&サイエンスカフェ

「3D とコンピュータと分子世界」も同時開催

世話人：福留拓也 (九州工業大学, 博士後期), 松本正和 (岡山大学),
入佐正幸 (九州工業大学, 世話人代表) irisa@bio.kyutech.ac.jp